

新春
藤沢・江の島歴史散歩

藤沢七福神めぐり

白旗神社

藤沢2-4-7 / 藤沢市民病院西側

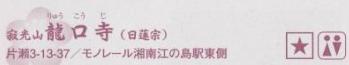
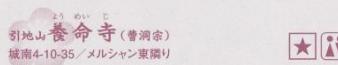
祭神寒川比古命・源義経公、例祭日7月21日、創立年代は不詳であるが、相模國一ノ宮寒川神社を勧請した。建久九年(1198)貞宗宣注嚴殿の寺の開創が別当となる。又治五年(1189)奥州で敗死した義経の首がこの中に葬られることから、宝治三年(1249)より御経も合祀するようになった。宝治二年(1752)社殿を再建し、東海道藤沢宿總鎮守となり白旗神社と称した。



諏訪神社

大磯3-7-2 / 遊行寺の旧東海道をへだた東側

祭神御名方富命・八坂刀売命・天照大神・境内社祖靈社・太子社・大磯大社・道祖神・創立建武二年(1325)、例祭日8月25日。遊行寺を開創した遊行四世・香海上人が山内に勧請し、遊行寺の鎮守とした。その後たびたび修復を重ねながら、元禄二年(1699)現地に移した。明治維新の神仏分離により遊行寺から独立したが、今でも例祭の時には神輿が遊行寺本堂前に進る。



八王山根取院 常光寺 (Tsurumi-dera)
本町4-5-21 / 藤沢消防署本町出張所南隣り

本尊阿弥陀如来、開山明通院光誉(西脇)、創立は元龜三年(1572)、享保年間(1716~36)造営により中興再建される。元文四年(1739)火難にあり、宝曆一二年(1762)になって再建される。境内に続く寺林約8000平方メートルは旧宿場町のなごりを残す樹林で、市指定の天然記念物となっている。

本尊不動明王、開山道雲、開基源宣朝、創立は建保六年(1218)、応永七年(1398)幸海により中興、慶長二年(1607)幕府により櫻林所(江戸時代の仏教研究修所)に指定される。慶安二年(1649)朱印地三石七斗を覆わる。末寺一ヶ寺を教える大寺院であった。

八王山根取院 常光寺 (Tsurumi-dera)
本町4-5-21 / 藤沢消防署本町出張所南隣り

本尊阿弥陀如来、開山明通院光誉(西脇)、創立は元龜三年(1572)、享保年間(1716~36)造営により中興再建される。元文四年(1739)火難にあり、宝曆一二年(1762)になって再建される。境内に続く寺林約8000平方メートルは旧宿場町のなごりを残す樹林で、市指定の天然記念物となっている。

本尊不動明王、開山道雲、開基源宣朝、創立は建保六年(1218)、応永七年(1398)幸海により中興、慶長二年(1607)幕府により櫻林所(江戸時代の仏教研究修所)に指定される。慶安二年(1649)朱印地三石七斗を覆わる。末寺一ヶ寺を教える大寺院であった。



完歩された方には「開運干支暦手拭」を100円(通常200円)で記念販売いたします。記念品の販売は各神社・寺院での取扱いは行なっておりません。

記念品の販売場所: ①藤沢市観光センター ②片瀬江の島観光案内所 ③藤沢市役所観光課 (湘南NDビル 6階) ※ただし・日曜日、祝日は湘南FUJISAWAコンシェルジュ